

#### IV 研究のまとめ

##### 1 研究の成果

本研究では、経験の浅い教員の資質能力向上と校内研修の効果的・効率的な実現を目指し、特別支援学校における校内研修の充実を図るため、「特別支援学校教員スタート・プログラム（試案）」を作成した。このプログラムは、特別支援学校の初任段階教員が学びを深め、専門性を身に付けるとともに、教員としてのやりがいに気付き、意欲を高めることを目指している。アンケートや研究協力校との取組を通して、特別支援教育の基礎基本や授業力向上に焦点を当てた内容をプログラムに盛り込んだ。

また、研修の質を高める方法や効率的な実施についても、アンケートや研究協力校からのフィードバックを生かし、プログラム作成に生かすことができた。当事者の意見を反映させることで、学校で実践しやすいプログラムを構築できたと考えている。

##### 2 今後の課題

本研究の目的は、各学校における校内研修の取組を充実させ、人材育成を図ることにある。そのため、プログラムの作成そのものが目的ではなく、今後は特別支援学校における研修の充実を促進するために、プログラムの活用を重視する必要がある。

また、本プログラムは試案であるため、特別支援学校における活用の有効性を検証し、次期学習指導要領改訂まで継続的に活用できるよう、プログラムの修正や改善を図る必要がある。

##### 3 今後の取組の展望

今後の継続的なプログラムの活用に向けて、有効性の検証や修正・改善を行う。具体的には、新たに協力校を募り、実際の学校計画研修の中でプログラムを活用していただき、その効果や修正に係る意見を元に、プログラムの修正や改善、追加を検討していく計画である。